

# コンデンサの付加接続について

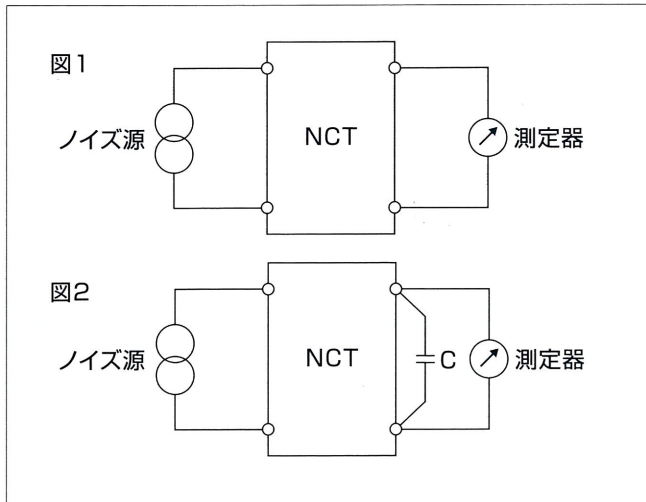


図3と図4、および図5と図6のノーマルモードノイズ減衰特性曲線を比較して下さい。図3と図5は図1のように測定サンプルが **ノイズカットトランス** の本体のみであり、図4と図6は図2のようにそのNCT2次コイルの両端子間にコンデンサ(C)を接続したときの、各々の特性です。

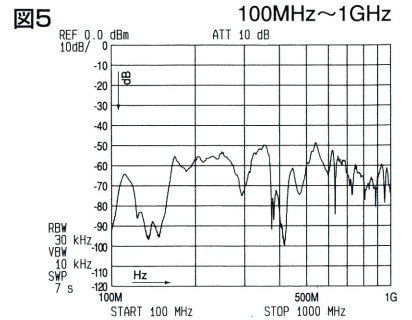
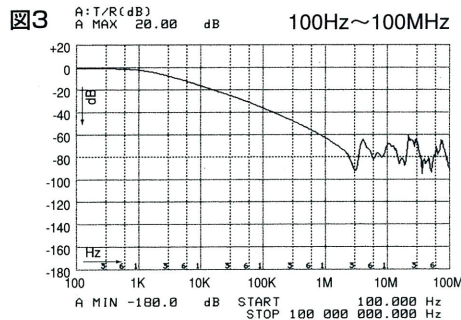
曲線全体を見ると、近頃最も障害を及ぼすことの多いMHz以上の周波数帯域では曲線のピークのところどころにコンデンサを接続した方が減衰率が悪くなる点があり、平均的にも少し悪い結果になっております。高い周波数帯域ではコンデンサ部品はインダクティブに変わり、特性曲線の屈曲点(局部的な共振点)の周波数が少しずれるだけで、減衰率を良くする役には立ちません。むしろ、より高いピークが現れて減衰率が低下する点が出てくる傾向があります。

ただし、コンデンサ部品がキャパシティブに働くkHzの周波数帯域では、減衰率の向上に有効に作用することがわかります。従って低周波数帯域のノイズが多いと予想される場合や、状況が不明の場合には、小容量のコンデンサを内蔵させて納入することもあります。

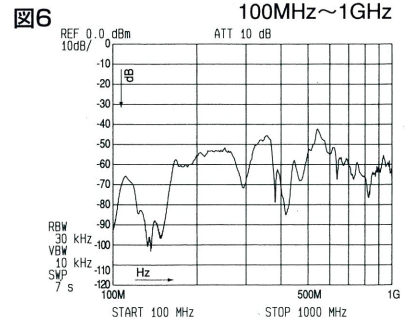
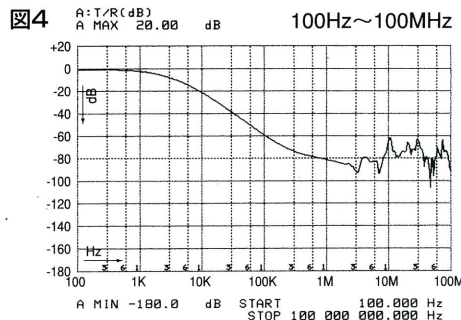
しかし、**ノイズカットトランス** のノーマルモードノイズ防止は、基本的にあくまでトランス自体の作用によるものであることをご観察下さい。

## ■ノーマルモード減衰率特性曲線

コンデンサ(C)なし(図1の測定)



コンデンサ(C)あり(図2の測定)



# 特注仕様について

様々な特注仕様のものも受注製造いたします。ご参考までに、これまでの実績の中から目立つものを記します。

1. 多様な定格電圧：標準在庫品は、1次/2次電圧が100/100V、200/200V、200/100V(F、G、I、K型)200/200V、400/400V(J型)ですが、これ以外のご希望の電圧でも製造できます。
2. タップ数：タップを増設できます。ただし型により可能な数が異なりますのでご相談下さい。
3. 相数：ご指定の相数で製造いたします。
4. 結線：スコット結線等にお応えできます。
5. 短時間定格：ご指定通り製造いたします。
6. 防滴・防塵・密閉：ご指定通り製造いたします。
7. 漏洩磁束防止：ご指定通り製造いたします。
8. 船舶用・車両用：ご指定通り製造いたします。
9. 基本波周波数：標準在庫品は50/60Hzですが、400Hz、1000Hz、その他ご相談下さい。
10. 絶縁耐電圧：標準在庫品はAC1500V1分間、AC2000V1分間ですが、DC80kVまでの実績があります。
11. インパルス耐電圧：標準在庫品は1.2×50(μs)標準衝撃波5kV(K・I4型はトランス単体において10kV)ですが、それよりはるかに高い耐電圧のものが問題なく製造できますのでご照会下さい。
12. 屋外仕様：ご指定通り製造いたします。
13. 熱帯仕様：ご指定通り製造いたします。
14. 高地仕様：ご指定通り製造いたします。
15. 海外規格対応：CE、VDE、EN、UL等の準拠品で製造いたします。
16. 特別形状：各ご使用先の機器・装置の形状に適した形状で製造いたします。
17. 付加器具類対応：ダイヤル温度計、電圧電流計、電圧切換スイッチ、防震具、キャスト、コンセント、ブレーカ、サーマルプロテクタ、分電盤収納、その他様々なご要望にお応えできますのでご相談下さい。